



西新井 消防団だより

発行 令和7年7月 No.105K

編集・発行

西新井消防団 広報委員会

新しい消防団員が誕生！ 今年も新人教養訓練が開催される



新規に入団する消防団員は、まず初めに新人研修を受けます。

今年も5月11日に、団本部室と裏庭にて新人教養訓練が開催されました。当日は6名の新入団員が参加して訓練を受けました。初めはテキストや動画で消防団の任務や位置付け、活動内容などを学びました。終わると裏庭で整列や敬礼、右向け右の仕方などの礼式を実際に行いました。先輩団員から丁寧な指導を

受けて、初めはぎこちなかった新人たちでしたが和やかに、でもキリッと正確にこなせるようになっていきました。最後は防火衣の着装を学び、ノズルを実際に手にしての放水訓練が行われました。通常は軽いノズルも通水されると反動があり保持は大変です。でも、参加の新入団員は全員が先輩団員の指導のもとで正しい保持の方法を学んでいました。頼もしい新人の1日でした。



足立区総合水防訓練で水災に備える

令和7年5月13日に足立区・消防署合同総合水防訓練が実施されました。

足立区は荒川、綾瀬川、中川、隅田川、毛長川など、川に四方を囲まれた地形で水害対策は重要な課題となっております。今回の訓練では5つ(①車の撤去 ②積み土のう工法 ③改良土のう工法 ④連結土のう工法⑤マンホール噴出防止工法)が紹介され、本部の指示で署員と団員が連携して活動を行いました。更に、全ての状況はドローン映像で配信され、刻々と変動する災害現場を把握して、迅速で的確な指示を行っていました。



西新井消防ふれあいまつりでの地域交流

3月9日に西新井消防署でふれあいまつりを開催し、多くの家族連れで賑わいました。隊員のデモンストレーションでは大きな歓声があがり、子供たちと楽しみながら触れ合うことが出来ました。



舎人公園千本桜まつりを盛り上げる

3月29日・30日の2日間で、舎人公園において千本桜まつりが開催されました。

初日はあいにくの雨天でしたが、2日目は好天に恵まれ、延べ19.5万人の来場がありました。

約1000本のさまざまな品種の桜が咲いており、来場者とともに消防団員も春の訪れを楽しみました。



応急救命普及委員会の活動

西新井消防団では、災害時の応急処置や救命講習での指導に向けて、委員会を立ち上げ毎月勉強会を行っています。

救命技術の維持・向上のほか、日用品を使った応急救護の方法を学ぶなど有事の際の対応力を高めています。



消防操法大会開催 第8分団6連覇達成

6月1日、消防操法大会が開催されました。

各分団から選ばれた選手たちが訓練の成果をいかに発揮し、迫力のある付加操法を見せられました。優勝は8分団、2位は3分団、3位は4分団・6分団。8分団は大会6連覇を達成しました。詳しくはWEB版操法大会特集号をご覧ください。



《表彰》

小松原副団長は平成6年入団して以来1分団長、本部分団長などを歴任しました。これら長年の消防団活動の功績により消防庁長官章を受賞しました。



《就任異動》

団本部分団長
若井 実
(第5分団長)



第5分団長
吉田 功
(副分団長)



西新井 消防団だより

Web版が
PC・スマホでさらに
より多い情報がご覧
いただけます！
右のQRで

